



校訓 <やる気 豊かな心 耐える力>

平成29年12月25日

昭和小学校だより 8

餅つき大会

～皆様のご協力で、たくさんのお餅ができました～



学校田 所有者 松本様へのお礼



優しく、丁寧に、丸めています



JA 青壮年部の皆様へのお礼



柔らかくて、おいしいな

12月3日（日）に学校田で収穫した餅米を使い、好天のもとで餅つき大会を開催することができました。

餅つき大会を行うにあたり、はじめに田をお借りしている松本様、田植えや稲刈りなどにご協力いただいた JA 青壮年部の皆様に、これまでのお礼と本日無事に餅つきができることへの感謝の気持ちをお伝えしました。

次に、餅つきを保護者、JA 青壮年部の皆様のご協力のもと行いました。最初は、蒸し上がった餅米をぎこちない腰つきで、おそろおそろつく子どもたちでしたが、しばらくするとコツを覚え、上手に餅つきをすることができるようになりました。また、餅を丸める作業も上手に行うことができ、たくさんのお餅とあん餅ができました。つきたての柔らかいお餅をおいしく頬ばる子どもたち。日本の年末行事の伝統に触れる素晴らしい体験の場を与えていただきました保護者・地域の皆様、ありがとうございました。



12月3日（日）毎年恒例となっています持久走大会を実施しました。当日は、晴天のもと、保護者・地域の皆様の沿道・校内での温かいご声援ありがとうございました。たくさんの方の応援に背中を押され、多くの子どもたちは、自己ベストを更新することができました。

ようこそ先輩



12月19日（金）、「ようこそ先輩」として、詩吟講師の 淵川様と大住様に来校いただきました。全国大会優勝、3位、海外公演参加と、素晴らしい実績を持たれる昭和小学校の先輩方です。

詩吟体験で、漢詩を見事に吟ずるようになっていく子どもたち、淵川先生の指導法の素晴らしさに驚きました。

また、あいさつやお礼時の心構え、相手へ気持ちを伝える時の声の出し方についても、詩吟体験をもとに教えていただきました。

詩吟を続けることで、たくさんの人との出会いがあり、それが今の自分を支えている。続けることの大切さ、人との出会いの大切さを先生の貴重な体験をもとに子どもたちに語っていただきました。

子どもたちは、これからの人生で大切にすべきことを今回の講話でたくさん学ぶことができました。